



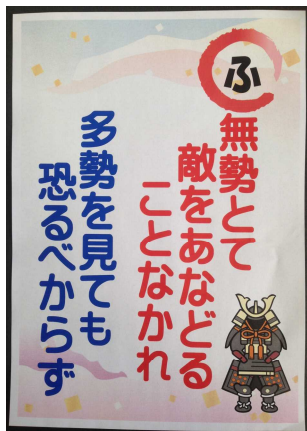
**日章学園九州国際高等学校校長便り 皇月**  
 建学の精神：道義に徹し、実利を図り、勤労を愛す  
 学園スローガン：心を一つに  
 学校教育目標：国際的視野と人間性豊かな心を持ち、自ら学び考え、自己の課題を解決できる生徒を育成する。  
 学園創立70周年 令和2年（2020年）5月8日（金）校長 屋田伸仁



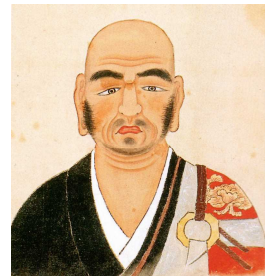
# 多勢を見ても



全国に非常事態宣言が出されて、不要不急の外出の自粛で、5月の連休もほとんど自宅で過ごしました。ゴールデンウィークではなく、ステイホームウィークでした。5月の鯉のぼりは爽やかな風に吹かれて青空を悠々と泳いでいます。鯉のぼりを見て、自分達も楽しく外で遊びたい気持ちに駆られますが、命と健康を最優先して、ここは我慢しましょう。



元気が出そうな話をします。えびのの郷土の偉人の話です。島津義弘公です。義弘公をもっと知りたいと思い、市政50周年記念特別番組の『戦国の武勇 島津義弘公』のDVDを見たり、漫画の小冊子を読んだりしました。去年は義弘公がえびのの地に26年間住んでいた史実を知ってとても驚きました、今回は意外にも長寿（85歳）だったことがわかって驚きました。450年前というと、群雄割拠の戦に明け暮れた時代。木崎原合戦で伊藤義祐軍3千人と戦った。義弘軍は3百人だったが、勝った。九州最大の太田宗麟の軍5万人、対する島津軍は3千人。これにも勝った。朝鮮出兵、関ヶ原の戦いも活躍し、決して討ち死にしなかった。たくさんの戦禍の中を生き抜いた超強運の持ち主だ。



【島津日新公】

テレビでは義弘公が子供の頃、祖父の島津日新公から薫陶を受け、そのときに教わった「いろは歌」を紹介していた。左上の句の意味は「少数だからといって侮ってはいけない。また大勢だからといって恐れるに足りない。少人数でも一致団結すれば大敵を破ることことができる。」この強い信念や精神力が勝ち抜いて生きる力になったのかなと思います。

さて、いつ、コロナが終息するのか、わかりません。長期戦になるかもしれません。安倍総理はコロナと人類との闘いを第3次世界大戦だとも言いました。コロナをあなどらず、恐れず、みんなで心をひとつにしてこの難局を乗り越えましょう。



## 教育手品の出前講座の案内

教育手品を紹介します。手品歴40年です。校長になってから話す機会が多くなって、たまたま手品を使って講話をしたところ、ウケたのがきっかけで、それ以来、教育手品の制作や活用のにめり込みました。簡単な手品で難しい話をわかりやすく、おもしろくない話を楽しくしてくれます。全校朝会や運動会、入学式、卒業式等で実際に演じてきました。また、PTA やいろんな会合、英語授業での活用、学級会やお楽しみ会、特別支援教育の夏季研修会、家庭教育学級等でも活用してきました。役立つ教育手品を伝授します。よかったら、声をかけてください。



Communication with magic

【連絡先】

電話 (0984) 35-3500  
 日章学園九州国際高等学校 校長  
 屋田 伸仁 (おくだ のぶひと)



Magic in Education

「教育に手品を」